

自動電話通話録音機
まも録



YDR-100AT

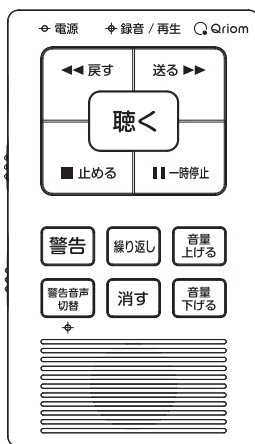
取扱説明書（保証書付）

ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）
を最後までお読みのうえ、
正しくお使いください。

＜ご注意＞

録音した電話の通話内容をインターネット
上に無断でアップロードした場合、プライバ
シーの侵害などで違法行為になる可能性
がありますので、ご注意ください。



商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

受付時間:

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：

E-mail : support@qriom.com

ホームページ：[キュリオム](#)

この度は、自動電話通話録音機 まも録をお
買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいた
だき、機能を十分にいかして正しくご愛用下
さい。お読みになった後は大切に保管し、わ
からないことや不具合が生じたときにお役立
て下さい。

目次


1) 安全上のご注意	4
2) ご使用の前に	4
電池に関する注意	4
使用できる電池について	5
電話通話録音に関する注意	6
3) はじめて使う前に必ずお読みください	
本体各部の名称	7
付属品一覧	8
はじめてつかう前に、電話機との接続	9
電源を入れる、切る	10
はじめてつかう前に、警告音声の設定	11
動作確認を行う	12
はじめて電話を録音してみる	13
マイクロSDカードの使い方	15
付属ACアダプターを使用する	18
電池の入れ方	18
4) 電話の通話を録音する	19
5) 警告音声を流す	20
6) 録音した通話を再生する	20
7) 録音した通話を削除する	22
8) 繰り返し再生する	23
9) 音量を調節する	23
10) パソコンで聞いたり、保存したりするには	24
パソコンとの接続・取り外し	24
11) データの取り扱いに関する注意	25
データの取り扱いに関する注意	25
著作権について	25


12) 故障かな・・・?と思ったら	26
13) 付属品等のオプション販売のご案内	27
14) 製品仕様	28
15) 免責事項	29
16) お手入れの仕方	30
17) アフターサービスについて	31
18) 個人情報保護のお取り扱いについて	31
保証書	

1. 安全上のご注意


※ご使用の前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。


※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。








 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物の損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例

 ○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
 分解禁止 修理技術者以外の人は、分解、修理、改造をしない。 ●火災・感電・けがの原因となります。	 自動車内での使用はしない。また自動車内に放置しない。 指示に従う ●本体の変形・故障の原因となります。
 禁止 不安定な場所や傾いたところでは使用しない。 ●落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。	 水につけたり、水をかけたりしない。 水ぬれ禁止 ●ショート・感電の恐れがあります。
 禁止 開口部やすき間から異物を入れない。 ●火災・感電の恐れがあります。	 雷が鳴り出したら本体に触れない。 指示に従う ●感電やけがの恐れがあります。

2. ご使用の前に

電池に関する注意

下記の注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

- ① 必ず電池のプラス(+)、マイナス(-)を正しく挿入してください。
- ① 爆発及び破損の恐れがあるので、電池を分解したり熱を加えたりショートさせたりしないで下さい。
- ① 長時間使用しない時は、電池を抜いて保管して下さい。抜かない場合、液漏れの原因となります。
- ① 万一、液が体についたときは傷害を起こす可能性があります。すぐにきれいな水で洗い流して下さい。また、液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い応急処置をした後、直ちに

医師の治療を受けて下さい。

- ❗ 電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談して下さい。
- ⊗ 指定された種類の電池を使用して下さい。
- ⊗ 直射日光のあたる場所、炎天下の車内、ストーブのそばなど高温になる場所で使用・放置しないでください。液漏れ、発熱、破裂などにより、火災・火傷・ケガの原因になります。
- ⊗ 直接半田付けしたり、変形・改造・分解をしないでください。
- ⊗ ⊕と⊖端子を接続しないでください。発熱や感電・火災の原因になります。
- ❗ 電池を持ち運んだり、保管する際は必ずケースに入れて、端子部分を保護して下さい。キーホルダーなどの貴金属と一緒に、携帯・保管しないでください。発熱や感電・火災の原因になります。
- ⊗ 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。
- ⊗ 外装シール（絶縁被覆）の破れた電池を使わないでください。
- ⊗ 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自自治体の指示にしたがって廃棄してください。
- ⊗ 充電できないアルカリ電池、リチウム電池などを充電しないでください。
- ❗ 万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、①けがをしないように注意しながら速やかに電池を抜いてください。②お買い上げ店またはキュリオムサポートセンターへお問い合わせください。放置すると火災や火傷の原因になります。
- ⊗ 水や海水などにつけたり、端子部を濡らさないでください。
- ⊗ 液漏れ、変色、変形、その他異常が発生した場合、使用を中止してください。
- ⊗ 火気のある場所に電池を置かないでください。
- ⊗ 充電した電池と放電した電池を一緒に混ぜて使用しないでください。
- ⊗ 乾電池や容量、種類、銘柄の異なる電池を一緒に混ぜて使用しないでください。
- ❗ 充電電池は、同時に充電した充電電池をご使用ください。
- ⊗ 電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。

使用できる電池について

本製品でご使用になることができる電池は以下の電池です。この電池以外をご使用にならないよう十分に注意してください。

- 単4形アルカリ乾電池（推奨：山善、パナソニック、東芝、日立マクセル、SONY等の日本メーカーが生産している電池）
- ニッケル水素充電電池（推奨：パナソニック 社製エネルーブ）

<ご注意>

- 日本以外のメーカーのアルカリ乾電池やニッケル水素充電電池は本製品の性能を十分に発揮できない場合がありますのでご了承ください。
- ニッケル水素充電電池は、マイクロSDカード、マイクロSDHCカードの種類や容量によって電池ではご使用になれない場合がありますので、ご注意ください。
- オキシライド乾電池はご使用できませんのでご注意ください。

ノイズについて

- 録音中や再生中に本機を電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。
- 録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されることがあります。

電話通話録音に関する注意

- 固定電話以外ではご使用になれませんのでご注意ください。
- 本機を接続できる電話機は電話機本体と受話器の間が、モジュラージャックで取りはずせるタイプで、4極4芯のものがご使用になれます。
- 電話機の中には、送話側の回線と受話側の回線に接点のない構造のものが 있습니다。送話側と受話側の回線に接点がない電話機には、本機は使用できませんので、あらかじめ電話機のメーカーにお問い合わせください。
- 大切な通話内容を録音する際には、事前に必ず録音テストを行ってください。
- 接続例のとおりにも使用しても、まれに正常に機能しないことがあります。また、万が一うまく録音できない場合があります。また、損害賠償などの一切の責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は古いデータから自動的に削除して上書きするエンドレス録音方式です。大事なデータはこまめにパソコンへバックアップすることをお勧め致します。
- 親機がコードレスタイプの電話機は本機の全ての機能をご使用になれませんのでご注意ください。
- コードレス子機で電話に出たり、かけた場合、本機の全ての機能をご使用になれませんのでご注意ください。本機が接続されている親機をご使用ください。
- 電話機のハンズフリー機能（スピーカーで相手の通話を聞く）をご使用の場合、本機の全ての機能をご使用になれません。また、ハンズフリー機能をご使用の前に本機の電源を必ずオフにしてください。ハンズフリーの音声にノイズが入る場合があります。
- 本機の電源をACアダプターのみ（電池未挿入）で録音中にACアダプターのプラグを本機から急に抜いたり、停電やご家庭のブレーカーがオフになった場合、録音中のデータは保存されませんのでご注意ください。※以前保存したデータは残ります。
- 受話器から聞こえる警告音は接続方法や設定が正しい場合でもお客様の電話機のメーカー、種類によって小さく聞こえたり、聞きづらかったりすることがありますが、本来の目的である通話相手への警告音声が正常に流れている場合、本製品の異常ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 警告音は本体スピーカーからは流れませんのであらかじめご注意ください。
- 電話機の種類により録音した相手の音声と自分の音声の音量に差が生じることがありますが、本製品の異常ではありませんのであらかじめご了承ください。
※相手の音声、又は自分の音声が全く聞こえず録音されていない場合、接続方法がお客様の電話機に合っていない場合がありますので本書を再度お読みいただき、接続方法をご確認ください。
- 本機をコンピューターに接続した状態では電話録音機能やその他全ての機能を正常に行うことはできませんのでご注意ください。
- ボタン電話機の機種によっては本機をご使用出来ない場合がありますのでご了承ください。

3. はじめて使う前に必ずお読みください

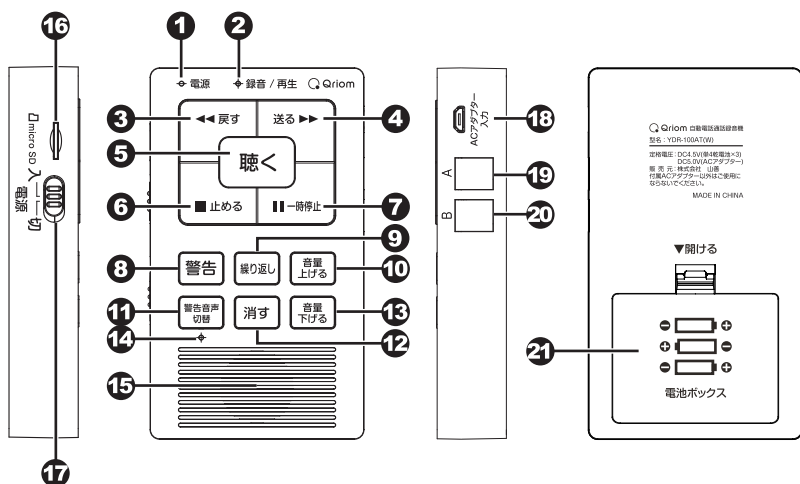
各部の名称

<本体左側>

<本体正面>

<本体右側>

<本体背面>



① 電源ランプ

② 録音/再生ランプ

③ 戻すボタン

④ 送るボタン

⑤ 聴くボタン

⑥ 止めるボタン

⑦ 一時停止ボタン

⑧ 警告ボタン

⑨ 繰り返しボタン

⑩ 音量上げるボタン

⑪ 警告音声切替ボタン

⑫ 消すボタン

⑬ 音量下げるボタン

⑭ 警告音声切替ランプ

⑮ 内蔵スピーカー

⑯ マイクロSDスロット

⑰ 電源スイッチ

⑱ USB端子

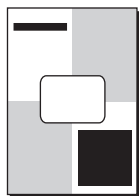
⑲ モジュラーコード
差し込み口A

⑳ モジュラーコード
差し込み口B

㉑ 電池ボックス

付属品一覧

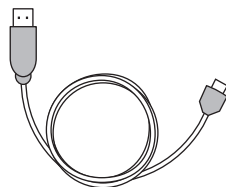
下記の通り、付属品が同梱されていることを確認してください。



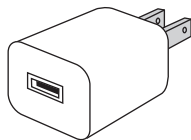
取扱説明書



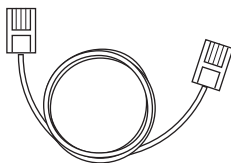
簡単取り付けマニュアル



USB ケーブル



AC アダプター



モジュラーコード



マイクロSDカード
(512MB)
(本体内にあらかじめ
セットされています)

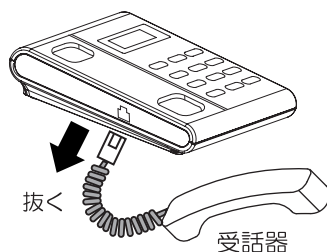
はじめて使う前に、電話機との接続

付属のモジュラーコードを使用して、下図を参考に接続してください。

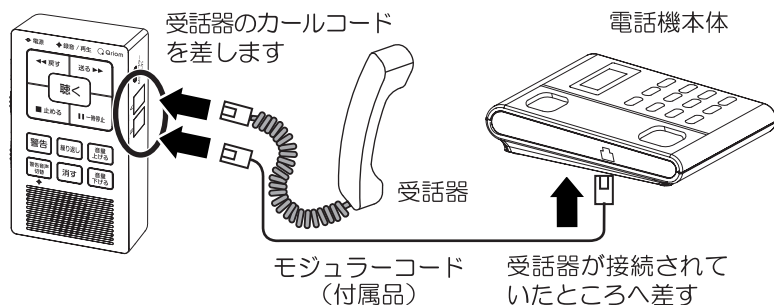
- 1 電話機のカールコードを電話機本体から抜きます。

<注意>

壁から出ている NTT などの電話局からの回線を抜かないようご注意ください。



- 2 受話器のカールコード、電話機本体に取り付けたモジュラーコードを A、B に差します。(A、B どちらでも接続できます)

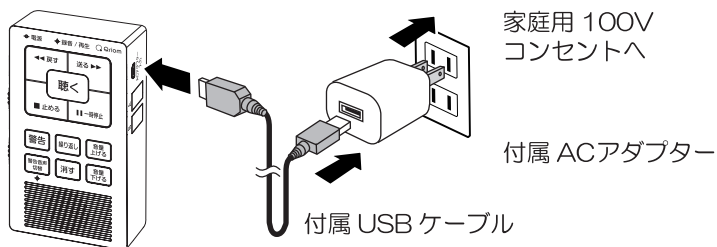


<ヒント>

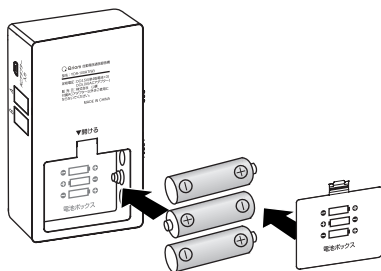
もしもうまく通話や録音ができない時は、A と B を差し替えて接続してください。

※ 全て接続した状態で普通に通話できるかどうか必ずお試してください。

3 付属 ACアダプターをこの場所へ差します。



付属 ACアダプターを使用しない場合は、別売の単4形乾電池を使用してください。
※乾電池の入れ方は右図を参照してください。



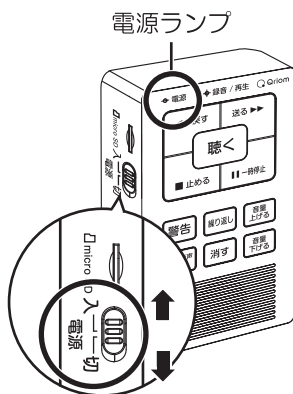
電源を入れる、切る

電源を入れる

電池で使用する場合、電源スイッチを「入」方向へスライドさせます。録音 / 再生ランプが緑色に短く点灯した後、電源ランプが緑色に点灯します。
AC アダプターを使用する場合は、電源に接続するだけで電源スイッチに関係なく電源が入ります。

※ご注意

電源を入れた直後、録音 / 再生ランプが緑色と赤色に交互に点滅している場合、マイクロ SD カードが挿入されていない状態ですので付属のマイクロ SD カードが正しく挿入されているかご確認ください。(ご購入時、マイクロ SD カードは本機に挿入されております。)



電源を切る

電池で使用している場合は、電源スイッチを「切」方向へスライドさせます。

ACアダプターを使用している場合は、ACアダプターを電源から外すだけで電源が切れます。（電池を入れたままの場合、ACアダプターを外すと電池に切り替わりますので、電源が切れていないことがあります。その場合は電源スイッチを「切」方向へスライドさせてください。）

はじめて使う前に、警告音声の設定

警告音声を出すかどうかの設定を行います。

「警告音声切替」ボタンを押すたびに、個人用→法人用→OFF と切り替わりますので、必要に応じて設定してください。設定は警告ランプの色で確認できます。

（個人用の内容）

警告音声切替ランプ：緑色に点灯します。

「この通話は迷惑電話防止と通話内容の確認のために録音していますので、ご了承ください。」

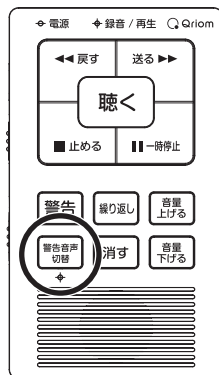
（法人用の内容）

警告音声切替ランプ：オレンジ色に点灯します。

「お電話ありがとうございます。お客様との通話はお問い合わせ内容の確認とサービス向上、品質向上のために録音をさせていただいております。」

（OFF）警告音声を出しません。

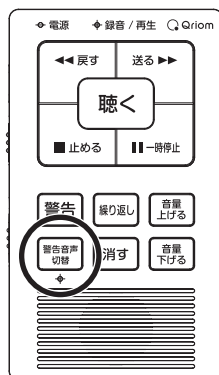
警告音声切替ランプ：点灯しません。



動作確認を行う

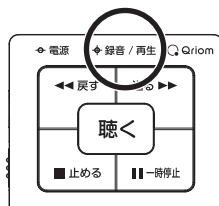
- 1** 「警告音声切替」ボタンを短く押して警告音声を「個人用」に設定してください。警告音声切替ランプが緑色に点灯します。

※「警告音声切替」ボタンを押すたびに、個人用→法人用→OFF と切り替わります。

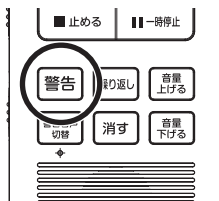


- 2** お手持ちの携帯電話などから本機を接続した電話機に電話をかけます。電話機の手話機をとって耳にあてて何かしゃべってみます。

音声を検知すると自動的に録音が始まります。録音 / 再生ランプが赤く点灯し、警告音声が流れることを確認してください。



- 3** 警告ボタンを押して、迷惑電話用警告音声が流れることを確認してください。迷惑電話用警告音声の内容：（「この会話の録音データを警察に通報します。」）



4 録音は通話終了後約5秒後に自動停止します。

※通話の無音状態が2秒続くと録音が一時的に停止になり、さらに3秒（合計5秒）無音状態が続くと自動的に録音が停止、保存されます。再び音声が入ると、一時的に停止中の場合は一時的に停止を解除して録音を再開します。停止中の場合は新たなファイルに録音して再開します。（その際、再度警告音声が流れますのでご注意ください。）

※本製品は1ファイルに約2時間分の録音データが保存されます。録音する通話が約2時間を超える場合、一度ファイルを保存し、新しいファイルで録音を続行します。（その際、再度警告音声が流れますのでご注意ください。）ファイルの切り替え中、約5秒の音声は録音、保存できません。ご了承ください。

以上が正しくできれば設定は無事に完了です。

はじめて電話を録音してみる

<ご注意>

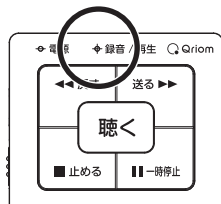
※本機は音声に反応して自動録音を開始します。そのため、開始約2秒の音声は録音できません。予めご了承ください。

※留守番電話の録音はできませんので予めご了承ください。

1 電話がかかってきたら受話器を取ります。 (こちらからかける場合も同様となります。)

2 電話をかける場合は受話器を取った時に、電話がかかってきた場合は相手の音声を認識した時に録音 / 再生ランプが赤く点灯し、設定した警告音声が流れ、自動的に録音が始まります。

※警告音声を OFF にしている場合、警告音声が流れません。

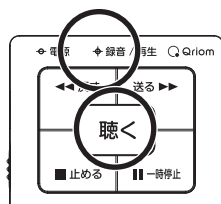


- 3** 通話内容が不審な場合、警告ボタンを押すと迷惑電話用警告音声がかかります。（「この会話の録音データを警察に通報します。」）
この警告音声は通話中何度も流すことができます。

- 4** 通話終了後、受話器を置きます。

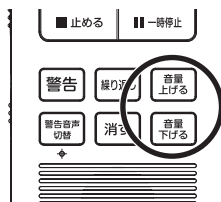
- 5** 録音は通話終了後5秒後に自動的に停止します。

- 6** 聴くボタンを押すと、録音 / 再生ランプが緑色に点灯し、すぐに再生が開始されます。



<ヒント>

スピーカーから出る音声が大きすぎる、または小さすぎる場合は本体の音量上げるボタン、音量下げるボタンで調整してください。

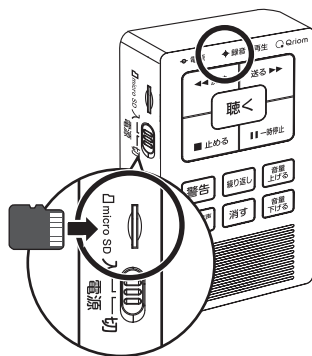


マイクロSDカードの使い方

<お知らせ>

- 別売、市販品のマイクロSDカードを使用する際は、初めにパソコンでフォーマットを実施してください。
- 本機はエンドレス録音となっております。付属の512MBのマイクロSDカードの場合、最大約14時間分の録音データを保存した後に新たに録音すると、古いデータを上書きして保存されます。どうしても消したくないデータがある場合は、お手持ちのパソコンなどにデータを移して管理してください。エンドレス録音の最大時間はマイクロSDカードの容量によって変化します。
- 市販のマイクロSDカードをご使用の場合、512MBより小さい容量のものを使用しないでください。正常に録音できなくなる場合があります。

マイクロSDカードの向きに注意して、ゆっくりと挿入してください。マイクロSDカードが入っていない、または認識していないと、本体上部の録音 / 再生ランプが赤と緑を繰り返して点滅します。マイクロSDカードを認識しない場合は一度取り出して、再度差し込んでください。



⚠️ ご注意

- ※ 無理にマイクロSDカードを入れると、本機の破損等、思わぬトラブルの原因になりますのでご注意ください。
- ※ NTFS形式でフォーマットされたマイクロSD、マイクロSDHCカードは絶対に本機に挿入しないでください。誤って挿入してしまった場合、保存されたデータがすべて破損してしまいますのでご注意ください。

■マイクロ SD、マイクロ SDHC カードの取り扱いについて

⚠️ ご注意

- 市販品のマイクロ SD、マイクロ SDHC カードをお買い求めください。
- サンディスク社製を推奨いたします。
- 再生時間は再生ファイル、使用方法により異なる場合があります。
- データ転送速度は使用環境によって異なる場合があります。
- 本機付属の USB ケーブル、USB ハブによる PC との接続は動作保証対象外となります。
- マイクロ SD、マイクロ SDHC カードのメーカーや種類によっては使用できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- マイクロ SD、マイクロ SDHC カードがフォーマットされていない場合、本機で正常に録音／再生ができないことがあります。あらかじめパソコンでフォーマットしてからご使用ください。
- マイクロ SD、マイクロ SDHC カードに録音する場合は AC アダプター又は必ず新品のアルカリ乾電池をご使用ください。（パソコンから取り込む場合は除く）
- ニッケル水素充電電池はマイクロ SD、マイクロ SDHC カードの種類や容量によってご使用になれない場合があります。

■マイクロ SD、マイクロ SDHC カードを本機に認識させる際のご注意

⚠️ ご注意

本機の電源が入っている状態でマイクロ SD、マイクロ SDHC カードをプッシュすると簡単にマイクロ SD、マイクロ SDHC カードを認識します。電源を入れる前からマイクロ SD、マイクロ SDHC カードを入れている場合は、電源を入れた時にマイクロ SD、マイクロ SDHC カードが認識されていない可能性があります。

その際は電源が入っている状態でいったんマイクロ SD、マイクロ SDHC カードをプッシュして取り出し、再度プッシュして入れると簡単に認識します。電池を入れる前にマイクロ SD、マイクロ SDHC カードを入れてしまった時も上記と同様にいったん取り出し、再度入れると簡単に認識します。

■使用できるマイクロ SD、マイクロ SDHC カードについて

本機では microSD™カード（マイクロ SD カード）、microSDHC™カード（マイクロ SDHC カード）が使用できます。（別売・市販品）

※ マイクロ SD カード最大 2GB、マイクロ SDHC カード最大 32GB まで対応可能です。

※ マイクロ SD、マイクロ SDHC カードのメーカーや種類によって正常に動作しない場合や、処理速度が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

本機の不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いません。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても、補償については当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本機、マイクロSD（SDHC）カード及びパソコンの不具合により、転送やダウンロードができなかった場合、またはファイルが破損、消去された場合、ファイル内容の補償はいたしません。

<再生について>


- 本製品で再生可能な形式はWAV形式です。
※P31 製品仕様の再生形式を参照してください。

<録音について>

- 録音している際には絶対にカードを取り外したり、電源を切ったりコードを抜いたりしないでください。マイクロSD、マイクロSDHCカードに入っている音楽データが破損する恐れがあります。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードへの録音は記録互換上まれに音飛びなどが生じる場合があります。これはマイクロSD、マイクロSDHCカードの特性により発生するもので、本機の故障ではありません。お客様が記録された内容については、マイクロSD、マイクロSDHCカードに正しく録音されているか確認していただくことをお勧めいたします。
- マイクロSD、マイクロSDHCカードに録音する際の電池持続時間はマイクロSD、マイクロSDHCカードのメーカー、種類により変動いたしますのでご了承ください。

⚠️ ご注意

- 使用後取り出された後は必ずケースに入れて保管してください。
- 分解・改造をしないでください。分解・改造を行ったカードを本機に挿入すると故障の原因となります。
- 貼られているラベルははがさないでください。
- ラベル・シールを貼らないでください。
- 金属端子部分に触らないでください。

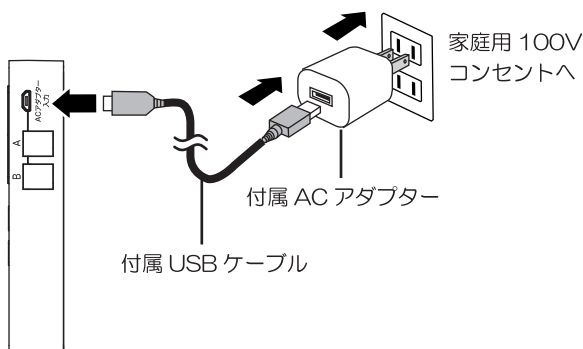
  SD ロゴはパナソニック（株）、San Disk Corporation、（株）東芝の登録商標です。

AC アダプターを使用する

付属 AC アダプターを使用すると、電池がなくても使用することができます。ご自宅でのご使用時は、付属 AC アダプターでのご使用をお勧めいたします。

※ 電池が本機に入っている場合は、付属 AC アダプターに電源が切り替わります。（付属 AC アダプターでご使用の際は、電池を抜いてご使用いただくことをお勧めいたします。）

※ 付属 AC アダプター以外はご使用になれませんのでご注意ください。

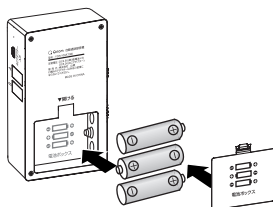


電池の入れ方

- 1** 電池カバーの爪を下へ強く押しながら、手前に引いてください。



- 2** 別売の単 4 形乾電池を十ー一の向きに注意して入れてください。



※ 電池は長時間使用しない時は、必ず取り出してください。液漏れの原因となる恐れがあります。

※ ご自宅でのご使用時は、付属の AC アダプターでのご使用をお勧め致します。

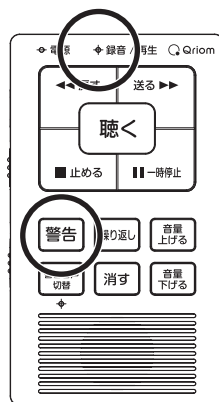
4. 電話の通話を録音する

基本的に電源は入れたままの状態で使用します。

1 相手から電話がかかってきたら受話器をとります。

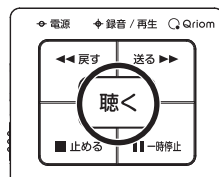
2 通話が始めると録音 / 再生ランプが赤く点灯し、事前に設定していた警告音声が流れ、自動的に録音が始まります。不審な電話や迷惑電話などがかかってきた場合、警告ボタンを押すと迷惑電話用警告音声が流せます。迷惑電話用警告音声が通話中何度でも流すことができます。

3 通話が終了し、受話器を置いて約5秒後、自動的に録音が終了します。



4 再生する時は「聴く」ボタンを押してください。一番最近に録音した会話が再生されます。

※ 録音した音声の再生方法は P20 を参照してください。



⚠️ ご注意

- メモリーがいっぱいになったら、古いデータから自動的に削除して上書きします。
- コードレス子機で電話に出た場合は、本機の全ての機能をご使用になれませんのでご注意ください。
- 電話機のハンズフリー機能をご使用の場合、本機の電源をオフする必要がありますので、ご注意ください。

5. 警告音声を流す

「警告音声切替」ボタンを押すたびに、個人用→法人用→OFFと切り替わりますので、個人用又は法人用に設定してください。

警告音声切替ボタン下のLEDランプの色が変わります。

個人用：緑色

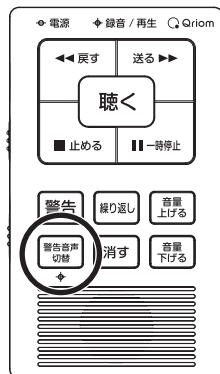
法人用：オレンジ色

警告音声無し：消灯

< 警告音声の内容 >

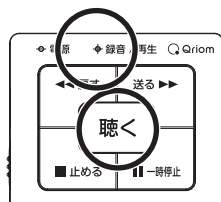
個人用：この通話は迷惑電話防止と通話内容の確認のために録音していますので、ご了承ください。

法人用：お電話ありがとうございます。お客様との通話はお問い合わせ内容の確認とサービス向上、品質向上のために録音させていただいております。

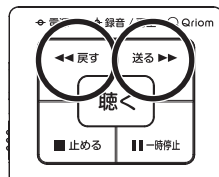


6. 録音した通話を再生する

- 1 電源が ON の状態で『聴く』ボタンを押すと、録音 / 再生ランプが緑色に点灯し、一番最近に録音された通話が再生されます。



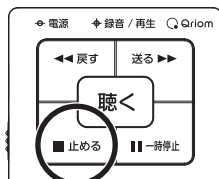
- 2** 再生中に、送るボタン、又は戻すボタンを押すと他の録音データに移動できます。戻すボタンを一度押すと再生中のファイルの頭出しになり、二度押すと前のファイルへ移動します。送るボタンを一度押すと次のファイルに移動します。



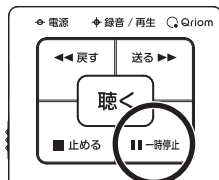
長押しすると聴いているファイルをそれぞれ早送り、早戻しできます。早戻し中はファイルの先頭まで戻し、戻すボタンを押し続けてもファイルは変更されません。早送り中は送るボタン押し続けていると、次のファイルへ移動しながら早送りされます。移動の際、一秒ほどファイルの冒頭を再生します。

- 3** 再生中に、「止める」ボタンを押すと再生を停止します。

※止めるボタンを押した後、聴くボタンを押すと一番最近に録音された通話が再生されます。

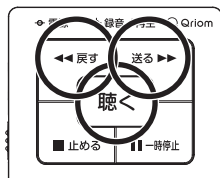


- 4** 再生中に、「一時停止」ボタンを押すと一時停止します。一時停止中は録音 / 再生ランプが点滅します。もう一度押すと、一時停止した続きから再生が始まります。

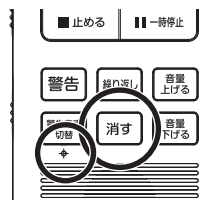


7. 録音した通話を削除する

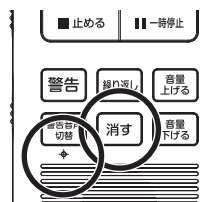
- 1 1件削除する場合、前のページを参考に、削除したいファイルを再生します。



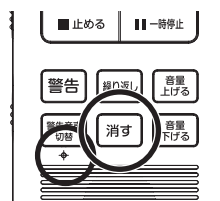
- 2 消すボタンを押すと、録音 / 再生ランプが赤色に点滅を開始します。



- 3 録音 / 再生ランプ点滅中にもう一度消すボタンを押すと、そのファイルが削除されます。

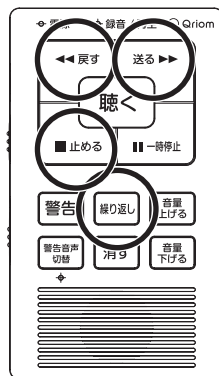


- 4 全てのデータを削除したい場合は、再生停止中に消すボタンを約2秒長押しした後、録音 / 再生ランプ点滅中に消すボタンをもう一度押すと全データが削除されます。



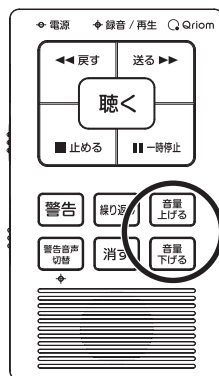
8. 繰り返し再生する

本機では、再生中に繰り返しボタンを押すと再生中のファイルを繰り返し再生します。繰り返し再生を解除したい場合は、送るボタン、戻すボタン、止めるボタンのいずれかを押すと解除されます。



9. 音量を調節する

再生中に本体の音量上げるボタン、音量下げるボタンで音量を変えることができます。



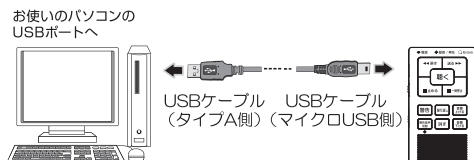
10. パソコンで聞いたり、保存したりするには

△ パソコン操作に関しては、パソコンメーカー様へお問い合わせください。

パソコンとの接続、取り外し

本機とパソコンを接続する

本機とパソコンを付属のUSBケーブルを使って接続します。




<動作環境>

Pentium 500MHz processor以上

Windows 7/8/8.1/10 Mac OS X (version10.2.6以上)

パソコンと接続するとハードウェア認識のメッセージが表示され、USBドライバーがインストールされます。USBドライバーがインストールされると、エクスプローラーの「コンピュータ」の中にリムーバブルディスクが表示されます。

本機とパソコンの接続を解除する

パソコン画面のタスクバー通知領域の”ハードウェアの安全な取り外し”アイコン（ Windows 7/8/8.1/10）をクリックし、表示された本機をクリックし、指示に従い取り外してください。

表示はお客様のパソコンの環境によって異なります。

△ ご使用上の注意

- 安全に本機の取り外しを行うために、必ず手順を守ってください。間違った手順で取り外しを行った場合、データ損失や機器故障の原因となることもあります。
- 本機を間違った手順で取り外したことによりパソコン本体などに関する機器のトラブルおよびデータの損失につきましては一切保証しませんのでご了承ください。
- 本機とパソコンが通信中の際は、本機をパソコンから絶対に取り外さないでください。

バックアップのすすめ

万一の誤消去や、本機の故障などによるデータの消滅や破損にそなえ、大切な録音内容は、必ず予備としてパソコンまたはメモ리카ードに保存してください。

11. データの取り扱いに関する注意

データの取り扱いに関する注意

- パソコンにデータを記録する場合は、著作権法に違反しないよう充分注意してください。当社、および本製品の製造元・流通元・販売元は、本製品が上記のような違反行為に使用された場合、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用に伴い、USB接続によりパソコンに書き込んだデータの消失、毀損等によりお客様に生じた逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見、または予見し得た場合を含みます）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害に関しては、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

著作権について

市販の音楽CDなどを権利者の承諾なしに複製することは個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。個人で楽しむ目的以外であっても、作成した音楽データを権利者の承諾なしに第三者に配布することはできません。個人で楽しむ目的で録音した音楽データを、権利者の承諾なしに故意にインターネット上で配布することは、著作権法の「公衆送信権」「送信可能化権」に抵触し、行った場合は法律により処罰の対象になります。

12. 故障かなと思ったら

故障かな…?とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に次の点をお調べください。

電 源

■電源が入らない。

- ACアダプターが接続されていない。
→ ACアダプターのコネクタを奥までしっかり差ししてください。
- 電池残量が少ない。
→ 新しい電池に交換してください。
- 電池の+、-が逆。
→ 正しく電池を入れ直してください。
- 動作がおかしい。
→ 電池を一旦抜いて、再度入れ直してください。

電話通話録音

■警告音声が流れない。

- 正しく接続されていない。
→ P9を参照してください。

■通話録音ができない。

- P13を参照して最初からやり直してください。

スピーカー

■音声がスピーカーから聞こえない。

- 音量が小さい。
→ 本体の音量上げるボタンで音量を大きくしてください。

再生

■再生がうまくできない。

- 電池残量が少ない。
 - ➡新しい電池に交換してください。

13. 付属品等のオプション販売のご案内

下記の付属品を破損又は紛失した場合はお取り寄せとなりますので、各販売店にお問い合わせください。市販品はご使用になれませぬのでご注意ください。

	製品名	型番
1	まも録用ACアダプター	YDR-AC1
2	まも録用USBケーブル	YDR-USB1
3	モジュラーコード	YDR-MC1

※価格につきましては、販売店にご確認ください。

※上記のオプション品は状況により手配できない場合がございますので、販売店にご確認ください。

14. 製品仕様

型番	YDR-100AT
外部メモリー	マイクロSDカードスロット搭載 (512MBマイクロSDカード付属)
最大ファイル数	99 (1つのファイルに最大2時間録音が可能)
録音・再生形式	WAV 64Kbps
最大録音可能時間	14時間 (512MBのマイクロSDカード使用時) (自動的に古い録音データを消去して、新しい録音データを上書きします。)
録音方式	音声検知録音 (音声を検知してから約2秒後に録音を開始します。会話が始まってから最初の約2秒間は録音されません。また、無音状態が約5秒間続くとそれまでの録音データを保存して停止します。会話を再開すると録音も再開しますが、警告音声が再度流れますのでご注意ください。)
録音間隔	1つのファイルを録音した後、次の録音を開始するまでに約5秒間必要
PC OSサポート	Microsoft Windows 7/8/8.1/10 MAC OS 10.X(10.2.6以降)
外形寸法	幅約68mm×奥行約118mm×高さ約22.5mm
重量	約69g (電池含まず)
電源	付属ACアダプター(DC5V500mA)/ 単4形アルカリ乾電池 3本(別売)
最大電池持続時間	再生：約 23時間 / 録音：約32時間 (※)
付属品	取扱説明書、モジュラーコード、ACアダプター、 USBケーブル、512MBマイクロSDカード
電話機接続方法	受話器接続(4極4芯モジュラー端子)
入力端子	ACアダプター入力端子(USB2.0)
スピーカー 実用最大出力	200mW

(※) JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。

15. 免責事項

- 本製品を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
- 株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品および本取扱説明書の内容について、不審な点やお気付きの点がございましたら弊社までご連絡下さい。
- 本製品および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
- 本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどは行っておりません。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書と本製品の異なる部分がございましたら、本製品の仕様を優先させていただきます。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくはQriomサポートセンターにご連絡ください。

また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
- ②本製品をお使いになって生じたデータの消失または破損
- ③本製品のために費やした時間、経費
- ④本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
- ⑤本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

※本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

16. お手入れの仕方

<本体の清掃>

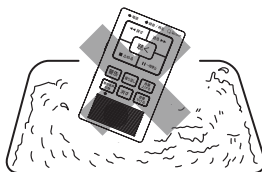
汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布を固くしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。

お 願 い

- お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・化学そうきんなどは使用しないでください。破損・変質の原因となります。



- 本体のまる洗いはしないでください。故障の原因となります。



17. アフターサービス

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

アフターサービスについてご不明な場合は、キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キュリオムサポートセンター：



0570-00-9106

受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：E-mail：support@qriom.com

ホームページ：[キュリオム](#)

18. 個人情報保護のお取り扱いについて

株式会社山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理義務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。